

日常の暮らしの中に未来へのヒントがある



西村町長が握ったおにぎり

久山町はDNAが喜ぶ町

西村 こうしてゆっくりお話をするのは、9年ぶりですね。初めてお会いしたのは、本町で2015年に「食に出会う会」というイベントを開催したときでした。

神谷 当時、久山町を訪れて印象に残ったのは、丁寧な生活があたりまえにあるということでした。会で皆さんの家庭料理を食べたとき、おいしさの理由を知るために細かな手順を聞いたのですが、「いつも通り普通に作った」とおっしゃって。でもよく聞いてみると、その料理には、包丁の入れ方や下味の付け方、火加減などの一手間二手間がありました。世間では、それをあたりまえという人は多くありませんよ」と伝えると、「あら、そうなの」という反応でした。久山ってすごい町だなって思ったことを覚えています。

西村 私自身も子どもの頃は、町の豊かさに気づいていませんでした。今は、町に残るあたりまえのことが久山町のまちづくりの源であり、財産だと思っています。数ヶ月前に、他県の食のイベントで神谷さんと再会したとき、ご縁って



つながるものだと感動しました。久山町が引き寄せているのですね。

神谷 久山町には、DNAが喜ぶ風景や空気、食文化があります。私には大事な故郷があるけれど、ここに移住しようかなって一瞬考えちゃったくらい。炊き立てのごはんの湯気や香りに日本人が無意識にしあわせを感じるのと同じですね。

おにぎり一つでしあわせ

西村 先ほど自分でおにぎりを握って



かみ や よし え
神谷 禎恵

1966年大分県宇佐市生まれ。株式会社生活工房とうがらし代表取締役。和多屋別荘(佐賀県嬉野市)で「おにぎり神谷」や台所だけの建物(大分県宇佐市)を拠点に「にぎりびと」としておにぎりを握り、国内外で活躍する。食を伝える活動は多数メディアで紹介され、今年7月開催の大阪・関西万博でもおにぎりを握る。

食べたとき、不格好になりましたが、不思議とおいしかったです。手から感じる熱にも、何だかほっとしました。

神谷 米と水と炊飯器(火力)さえあれば、誰でも体験できるしあわせです。見逃しがちですけど。

西村 今の社会には、与えられたものに依存する傾向があるように思います。それが悪いわけではないけれど、しあわせを感じるかどうかは自分次第でもあると改めて感じました。

神谷 私のおにぎりを食べて、おにぎり一つでしあわせになることに疑問を持つ人も多いのですが、しあわせって頭ではなく、五感を通して生まれてくるものだと思います。きっと、子どもが「おいしい」と

言うとき、「美味しい」という漢字ではとらえていませんよね。

あたりまえの中にあること

西村 近年、「ウェルビーイング」という単語をよく耳にするようになりました。一般的には「幸福」と訳されていますが、明確な定義はないままです。私は、これからは、「食えること」がウェルビーイングの大事なキーワードになっていくと思っています。

神谷 私は、日本人のDNAは、先祖代々お米でつながってきたと考えています。その歴史を思うと、食えることを栄養を摂取することにとどめてしまうのは、もったいない。食えることから得られる

学びは、無限大ですよ。だからこそ、おにぎりでも五感にスイッチを入れるのが私の役目だと思っています。

西村 炊き立てごはんから香る湯気や久山町の風景に何となく惹かれるのは、たとえ、私たち一人ひとりが感じる幸せが違っていたとしても、根っここの部分では共通するものがあるということですよ。ね。はつきりと見えていないだけで、この地で育まれてきた歴史や文化に育まれた日常の暮らしを再確認することが幸福を実感する大きなヒントになる気がします。

神谷 そうですね。おにぎりをあえてイベントとして握るように、これまでの日常を非日常として体験することは、新たな気づきを得る一つの手段になると思います。

西村 あたりまえのことって、失ったときにはじめてその価値に気づくことがありますよね。でもそうなるからでは取り返しがつかないものもあります。まずは大人がきちんと見つめ直し、そして子どもたちに伝えていく機会が大切ですね。そうした機会が、久山町が守ってきた自然の真価を改めて考えるきっかけにもなると考えています。

神谷 仕事に休みがあっても、ごはんに休みはありませんよね。「食」をたどると、そこには必ず長い時間をかけて育まれて



きた自然とのつながりや生活の知恵があります。久山町なら、その営みを分かちやすく伝えていけると 생각합니다。

西村 食えることは、先人たちの歴史を継承することであり、町の自然風景を守ることだと言えます。そしてひいては町の未来をつくることでもありますね。今回、おにぎりを通してまちづくりのヒントをいただきました。久山町だからできるまちづくりを進めてまいります。

注 釈

※食に出会う会…
久山町にある食材や料理を各家庭から持ち寄り、みんなで食を囲みながら町の魅力を再発見するイベント